



あいさつの取り組みは終わりましたが、5年生・6年生の学級取り組みをはじめ、あいさつが続けられています。

子ども達への応援  
本当にありがとうございました

## 「あいさつを地域に広めよう」

# PTA街頭指導が終わっても

# 地域の方が



PTAの交通安全街頭指導が終わっても、PTAや地域の方、バスの運転手さんにもご協力をいただきあいさつの運動が続けられました。下校に合わせて2回も立ってくださった方もおら

れます。児童会で、子ども達の感想を募集してくれました。

**あいさつ  
できるようになりました！  
ふえました！**

遠くまであいさつが届くようになったし、地域の人にあいさつができるようになった。  
3年 こまつ あい

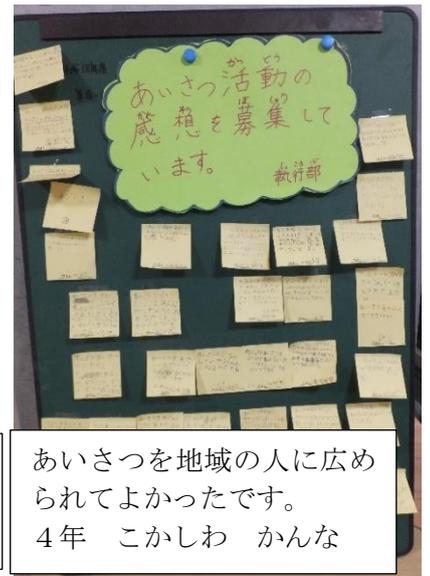
わたしも先にあいさつできるようになったのでよかったです。  
6年 おの みさ

この取り組みを通して自分から積極的にあいさつをするようになりました。  
6年 さとう はくあ

前よりもあいさつができるようになりました。町中にあいさつを広げたいです。  
2年 うわの ふうか

あいさつを元気にできたし前よりもたくさんできました。  
2年 こばし みさき

あいさつを地域の人に広められてよかったです。  
4年 こかしわ かな



**あいさつ すると 気持ちいい！  
あいさつ されると うれしい！  
あいさつで人とつながると  
元気になります!!**

あいさつをすると、相手からしてもらえて元気になるから続けたい。  
2年 だいどう えいた

町の人にあいさつができてうれしかった。  
2年 たけ ゆいか

あいさつすると自分も気持ちいいしされた人も気持ちいいから、どんどんあいさつを広めたいです。  
2年 しもだ いるみ

この取り組みで、地域の人や友達、先生と前よりもあいさつをすることができたのでうれしかったです。  
6年 くろさか ひな

自分で先にあいさつできたし、大きな声であいさつしたらほめられたので続けたいと思った。  
5年 ほし くと

自分があいさつすると相手からも返事をしてくれるのでうれしいです。  
2年 かみおおさわ けいご

自分からあいさつすると、あいさつを返してくれてうれしいです。  
2年 たきぐち けいた

あいさつをして、すっきりしました。  
3年 まんや ゆうた

# 地域への気持ちの広がり

～あいさつを返されると気持ちがあたたかくなります！～

地域の方からもお言葉が寄せられています。また、子ども達がお会いして、直にその笑顔に触れています。

地域の方からは

子ども達があいさつをしてくれるのでうれしいです。

あいさつが響いて、町が明るくなりました。子ども達に感謝です。

私たちの行動が喜ばれているようです。私たちが地域に役立っているみたいです。



あいさつをする子も“にこにこ”。シールをくださる方も“にこにこ”。このような経験を通じて、子ども達の気持ちも地域へ広がり、つながることのうれしさやありがたさ・あたたかさまで感じているようです。



いっぱいの方が手伝ってくれたのでこっちもがんばりたい。1年 かくしま はるね

立ってくれたのがありがたいからあいさつをつづけたいです。1年 つのかけ かいと

あいさつをすると笑顔になってくれてうれしかったです。2年 みうら しいな

地域の人もみんなもニコニコ笑顔でわたしもうれしいです。1年 だんのした まな

みんながあいさつしていると、地域の人達じゃなくてほくも元気になりました。4年 さわむら そういちろう

地域の人にあいさつをたくさんできて、あいさつを返されると気持ちがあたたかくなりました。2年 うちみ かりん

## 取り組みは終わりましたが

相手より先にあいさつしたいです。5年 にわせ たいが

これからは自分からあいさつに取り組もうと思いました。6年 たての ここあ

この取り組みであいさつの力がついてきて、その力をもっと出したいです。1年 おおはら ほん

楽しく取り組めるから続けた方がいいと思います。4年 しばた とうり

あいさつをするとみんながうれしくなるし、町中に広げると明るい町になるので、あいさつ活動はとてもよい活動だと思えます。2年 じゅうもんじ れり

## 小学生のみなさんへ

みなさんには、こんなにも多くの応援して下さる人たちがいることがわかりました。

今回の取り組みは児童会執行部からの1枚の議案書から始まり、執行部が作った地域の方へのお願い状でたくさんの方が協力してくださいました。そして、この取り組みで、たくさんの方が感じているように、みなさん自身もよい方に変わることができました。

児童会執行部の目標は「笑顔あふれる学校にしよう」でした。この取り組みで、学校どころか地域にも笑顔を広げることができたのではないのでしょうか。みなさんには、学校を動かす“力”があります。地域のために“役立つ”こともできるのです。これからも、よりよい学校を創り、そして地域のために役立っていきましょう。